



中国調和社会への模索

◆ 胡錦濤政権二期目の課題

大西康雄編

アジア経済研究所
IDE-JETRO



【情勢分析レポート No.9】

中国 調和社会への模索

——胡錦濤政権二期目の課題——

大西康雄 編

アジア経済研究所

目 次

序 章 第17回党大会後の中国をどう見るか…………… 大西 康雄 [1]

はじめに 2
第1節 日中関係をめぐる基本状況——岐路に立つ相互認識 2
第2節 中国の現状評価 4
第3節 第17回党大会の総体評価 9
第4節 日中関係のゆくえ 12
おわりに 13

第1章 前途多難な胡錦濤の政権運営——誤算の人事と「科学的発展観」の限界
…………… 佐々木 智弘 [15]

はじめに 16
第1節 中央政治局人事——ポスト胡錦濤に名乗りを上げた習近平 17
第2節 第17回報告と党規約改正——「科学的発展観」の位置づけ 25
第3節 今後の胡錦濤の政権運営 33
おわりに 35

第2章 中国の「和諧世界」外交——国際社会における「定位」の模索
…………… 増田 雅之 [37]

はじめに 38
第1節 「和諧世界」論と胡錦濤路線 40
第2節 中国の台頭と「和諧世界」論 42
第3節 「和諧世界」論の国際情勢認識 46
おわりに 52

第3章 「富国と強軍の統一」目指す中国——胡錦濤の軍近代化戦略
…………… 阿部 純一 [55]

はじめに 56
第1節 「富国と強軍の統一」目指す中国 57
第2節 陸軍中心の軍隊から海・空・ミサイル重視の軍隊へ 59
第3節 情報化戦争での勝利目指す国防政策 61

- 第4節 ここまで来た軍の近代化 65
- 第5節 防衛目的を超えた軍近代化の意図するもの 70
- おわりに 73

第4章 企業改革の潮流——国有と民営の新たな角逐……………今井 健一 [75]

- はじめに 76
- 第1節 企業改革と市場競争 77
- 第2節 高度寡占型産業——石油・石化産業のケース 84
- 第3節 低度寡占的競争型産業——鉄鋼業のケース 89
- おわりに——混合所有下の競争と政策 94

第5章 中国の外資政策の調整と展望——量から質の追求へ……………沈 丹陽 [97]

- はじめに 98
- 第1節 外資政策調整の背景分析 98
- 第2節 中国の外資政策調整の主な内容 102
- 第3節 外資政策調整の論争、外資企業への影響及び外資利用の
発展方向 113
- おわりに 120

第6章 深化する日中経済関係とその将来——「戦略的互惠関係」の模索……………大西 康雄 [121]

- はじめに 122
- 第1節 日中貿易投資関係の現状 123
- 第2節 FTA時代の日中関係 128
- 第3節 党大会と対外経済政策の調整 131
- 第4節 新たな日中経済関係の模索——企業レベルを中心に 134
- おわりに 138

執筆者略歴

[執筆者略歴]

大西 康雄（おおにし・やすお）[序章、第6章]

1977年早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。同年アジア経済研究所入所。1986年から1988年まで在中国日本大使館専門調査員。1997年から2000年まで中国社会科学院工業経済研究所客員研究員。現在、日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター長。

主著に『中国・ASEAN経済関係の新展開－相互投資とFTAの時代へ』、『中国 胡錦濤政権の挑戦－第11次5カ年長期計画と持続可能な発展』（以上編著、アジア経済研究所、2006年）、『東アジア物流新時代－グローバル化への対応と課題』（共編、アジア経済研究所、2007年）。

佐々木 智弘（ささき・のりひろ）[第1章]

1994年慶應義塾大学法学研究科修士課程修了。同年アジア経済研究所入所。1998年から2000年まで北京大学客員研究員。現在日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員。

主著に『北京からの熱点追跡——中国政治の見方』（アジア経済研究所、2001年）、『現代中国の政治変容——構造的変化と多様化するアクター』（編著、アジア経済研究所、2006年）。

増田 雅之（ますだ まさゆき）[第2章]

2003年慶應義塾大学大学院博士課程単位取得。上海大学外国語学部客員研究員等を経て、2003年防衛庁入庁（防衛教官）。現在防衛省防衛研究所研究部教官。中国海洋大学国際問題研究所特別研究員を兼任。

主著に『岐路に立つ日中関係』（共著、晃洋書房、2007年）、『東アジア国際政治史』（共著、名古屋大学出版会、2007年）、『21世紀の中国と東亜』（共著、一藝社、2003年）。

阿部 純一（あべ じゅんいち）[第3章]

1978年上智大学大学院博士課程前期修了。現在財団法人霞山会事務局次長兼主席研究員。獨協大学外国語学部非常勤講師を兼任。

主著に『中国と東アジアの安全保障』（明德出版、2006年）、『中国軍の本当の実力』（ビジネス社、2006年）、『中国——21世紀への課題』（編著、人と文化社、1997年）、『中国をめぐる安全保障』（共編著、ミネルヴァ書房、2007年）。

今井 健一（いまい けんいち）[第4章]

1989年東京大学経済学部卒業。同年アジア経済研究所入所。1994年から1996年まで中国社会科学院経済研究所客員研究員。現在日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究

センター主任研究員、東京大学大学院総合文化研究科客員教授（兼任、2007年度）。

主著に、『中国 産業高度化の潮流』（共編著、アジア経済研究所、近刊）、『企業の成長と金融制度』（共著、シリーズ現代中国第4巻、名古屋大学出版会、2006年）、『東アジアのIT機器産業——分業・競争・棲み分けのダイナミクス』（共編著、アジア経済研究所、2006年）。

沈 丹陽 (Shen Danyang) [第5章]

1985年厦門大学国際貿易学部卒、経済学博士。1985年から1996年まで国務院弁公庁副処長、処長を歴任し、対外経済貿易政策立案に従事。1996年から2003年まで厦門市貿易発展委員会副主任。2000年3月から商務部国際貿易経済合作研究院副院長。

主著に『対台貿易手冊』（中国対外経済貿易出版社、2001年）、『商務促進』（中国商務出版社、2005年）、『中国展覽概述』（中国労働社会保障出版社、2006年）など。

[情勢分析レポートNo. 9]

中国 調和社会への模索——胡錦濤政権二期目の課題

2008年3月13日発行©

定価 [本体1500円+税]

編者 大西康雄

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail: syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 風行社

表紙デザイン 古村奈々 + Zapping Studio

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-30009-9

情勢分析レポート No.9

ISBN978-4-258-30009-9
C3330 ¥1500E

定価（本体 1500円+税）



9784258300099



1923331015002



中国 調和社会への模索

胡錦濤政権二期目の課題

大西康雄編

アジア経済研究所 IDE-JETRO